Unit4「世界の気候と人々の生活」 ②気候が人々の生活に与える影響 教p64~85 資料p63~81

パフォーマンス課題

- ①熱帯・乾燥帯・温帯・亜寒帯・寒帯の気候と植生は、私たちの生活(特に衣食住)や産業(特に第1次産業)とどのようにかかわっているかを、事例地域を挙げながら説明することができる。
- ②①を踏まえ、「人々の生活や産業に気候はどのように影響しているか」について自分の 考えを述べることができる。

活動の流れ(2時間)

<|時間目>

- (1) 調べる地域の割り当てを確認する。
- (2) パフォーマンス課題①に取り組む。

(3)次の時間までに、パフォーマンス課題①の完成させる。

<2時間目>

- (4) (グループ活動) 4人グループになり、課題のプレゼンする。 聞き手は、発表者のプレゼンを評価する。課題 I つにつき3分・コメントI分 全体20分
- (5)パフォーマンス課題②に、個人で取り組む。

パフォーマンス課題(1)

熱帯・乾燥帯・温帯・亜寒帯・寒帯の気候と植生は、私たちの生活(特に衣食住)や産業(特に第1次産業)とどのようにかかわっているかを、事例地域を挙げながら説明することができる。

<事例地域>

- 1 モンスーンアジア 2 中央アジア・西アジア 3 アフリカ 4 ヨーロッパ
- 5 ロシア 6 北アメリカ 7 南アメリカ 8 オーストラリア

<調べる内容>

- I 気温と降水量の特徴およびそのような特徴になる要因(メカニズム)をまとめる。
- →「なぜ、そのような気温の推移になるのか」、「なぜ、その時期に降水量が多くなるか」
- 2 植生・土壌の特徴をまとめる。
 - →「森林、草原の有無」、「植物の種類」、「土壌の肥沃度」など
- 3 その気候帯で、なぜそのような産業が行われているのかをまとめる。
 - →主に「<u>第 | 次産業</u>」について調べる
- 4 その気候や植生の中で人々は、どのような生活を送っているかをまとめる。
 - →衣食住や生活様式、自然に対する意識や価値観など

(1) 調べる地域の割り当てを確認する。

	1	2	3	4	
5	6	7	8	1	2
3	4	5	6	7	8
1	2	3	4	5	6
7	8	1	2	3	4
5	6	7	8	1	2
3	4	5	6	7	8

(2) グループを確認する。

	1	2	3	4	
5	6	7	8	1	2
3	4	5	6	7	8
1	2	3	4	5	6
7	8	1	2	3	4
5	6	7	8	1	2
3	4	5	6	7	8

④ (グループ活動) 4人グループをつくり、I ずつ課題のプレゼンする。 発表者 誕生日が早い人から ・ コメント 誕生日が遅い人から

		黒板				
	1	2	3	4		
5	6	7	8	1	2	
3	4	5	6	7	8	
1	2	3	4	5	6	
7	8	1	2	3	4	
5	6	7	8	1	2	
3	4	5	6	7	8	

○調べた内容をグーグルスライドにまとめる。

Ⅰつの項目につき、Ⅰ枚のスライドにまとめる

(意識して欲しいこと)

- ・情報の要点を整理し、コンパクトにまとめる。
- ・箇条書きでまとめる。
- ・資料や図を適宜使用する(文字情報ばかりにならない)
- ・教科書やネットのコピペに終始しない
- ・地理用語を適切に用いる。
- ・情報量、字の大きさ、デザインは「見やすさ」重視
- ·HP等の内容を参考にしたり、引用したり場合は、URL・閲覧日を明記する例 参考HP https:~ (〇月×日閲覧)

パフォーマンス課題(2)

「人々の生活や産業に気候はどのように影響しているか」について自分の考えを述べることができる。

<課題>

・クラスルーム上の課題②のフォームを開き、自分の考えを記入する。

<注意事項>

- ・「結論(自分の考え)→理由(そう考えた理由)」の順で持論を展開する。
- ・主語を明確にする。
- ・用語を適切に使用し、コンパクトな文章にする。
- ・一文は、多くても80字以内におさめる。
- ・一文で示す内容は、2つ以内。

プレゼン評価 | 人目【

】の気候と人々の生活について

評価項目	A	В	С	評価
内容 ①情報量 ②テーマ	十分に調べられている	調べられている	情報が不足している	
構成 ①論理性 ②文量	十分、論理的に構成されている	論理的に構成されている	論理的に構成できていない	
資料提示 ①字の大きさ ②まとめ方	十分、見やすい	見やすい	見づらい	
発表姿勢 ①視線 ②声量 ③スピード	顔を上げながら、聞き取りやす い声と適切なスピードで発表 できている	視線や声量、話すスピードいず れも一定のレベルに達している。	視線や声量、話すスピードいず れかに改善を要する点がある	
発表時間	3分±10秒以内	3分±10秒以上~30秒以内	3分±30秒以上	

プレゼン評価2人目【

】の気候と人々の生活について

評価項目	A	В	С	評価
内容 ①情報量 ②テーマ	十分に調べられている	調べられている	情報が不足している	
構成 ①論理性 ②文量	十分、論理的に構成されている	論理的に構成されている	論理的に構成できていない	
資料提示 ①字の大きさ ②まとめ方	十分、見やすい	見やすい	見づらい	
発表姿勢 ①視線 ②声量 ③スピード	顔を上げながら、聞き取りやす い声と適切なスピードで発表 できている	視線や声量、話すスピードいず れも一定のレベルに達している。	視線や声量、話すスピードいず れかに改善を要する点がある	
発表時間	3分±10秒以内	3分±10秒以上~30秒以内	3分±30秒以上	

プレゼン評価3人目【

】の気候と人々の生活について

評価項目	A	В	С	評価
内容 ①情報量 ②テーマ	十分に調べられている	調べられている	情報が不足している	
構成 ①論理性 ②文量	十分、論理的に構成されている	論理的に構成されている	論理的に構成できていない	
資料提示 ①字の大きさ ②まとめ方	十分、見やすい	見やすい	見づらい	
発表姿勢 ①視線 ②声量 ③スピード	顔を上げながら、聞き取りやす い声と適切なスピードで発表 できている	視線や声量、話すスピードいず れも一定のレベルに達している。	視線や声量、話すスピードいず れかに改善を要する点がある	
発表時間	3分±10秒以内	3分±10秒以上~30秒以内	3分±30秒以上	

プレゼン評価自己評価【

】の気候と人々の生活について

評価項目	Α	В	С	評価
内容 ①情報量 ②テーマ	十分に調べられている	調べられている	情報が不足している	
構成 ①論理性 ②文量	十分、論理的に構成されている	論理的に構成されている	論理的に構成できていない	
資料提示 ①字の大きさ ②まとめ方	十分、見やすい	見やすい	見づらい	
発表姿勢 ①視線 ②声量 ③スピード	顔を上げながら、聞き取りやす い声と適切なスピードで発表 できている	視線や声量、話すスピードいず れも一定のレベルに達している。	視線や声量、話すスピードいず れかに改善を要する点がある	
発表時間	3分±10秒以内	3分±10秒以上~30秒以内	3分±30秒以上	